

第16回RCGMフロンティア国際シンポジウム・

第1回埼玉医科大学研究ブランディングシンポジウム プログラム（案）

文部科学省“多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン”
関東がん専門医療人養成拠点事業認定プログラム

第16回RCGMフロンティア国際シンポジウム — 非コード領域に託されたゲノム医学の未来 —

日時：平成30年9月7日（金）13:40～16:30 9月8日（土） 9:00～12:40
場所：埼玉医科大学日高キャンパス 創立30周年記念講堂 （埼玉県日高市山根1397-1）
使用言語：英語

9月7日（金）

シンポジウム開会宣言	奥田 晶彦 ゲノム医学研究センター所長	(13:40～13:45)
一般講演	セッション I OR-1 ～ OR-4	(13:45～14:30)
	セッション II OR-5 ～ OR-7	(14:45～15:20)
	セッション III OR-8 ～ OR-11	(15:35～16:30)

9月8日（土）

所長挨拶	奥田 晶彦 所長	(9:00～9:05)
招待講演 1	泊 幸秀 教授（東京大学定量生命科学研究所） 座長：奥田 晶彦 所長 「小さなRNAが働くしくみ」	(9:05～9:50)
招待講演 2	Xiangting Wang 教授（中国科学技術大学） 座長：堀江 公仁子 副所長 “Identification and functional analysis of a hypoxia-induced long non-coding RNA in cancer” <ブレイク>	(9:50～10:35)
招待講演 3	塩見 春彦 教授（慶應義塾大学医学部分子生物学） 座長：井上 聡 部門長 「哺乳類生殖細胞におけるトランスポゾン抑制機構」	(10:45～11:30)
特別講演	Michael G. Rosenfeld 教授（カリフォルニア大学サンディエゴ校） 座長：黒川 理樹 部門長 “Chromosomal Enhancer Syntax and Cancer”	(11:30～12:30)
感謝状贈呈		(12:30～12:40)

第1回埼玉医科大学研究ブランディングシンポジウム

日時：平成30年9月8日（土） 14:00～18:30

場所：埼玉医科大学日高キャンパス 創立30周年記念講堂（埼玉県日高市山根1397-1）

使用言語：日本語

研究ブランディングシンポジウム開会の辞 別所 正美 学長 (14:00～14:10)

<研究ブランディング構想に向けたプロジェクト>

第1部 全世代の疾患予防・健康増進に向けた研究

座長：片桐 岳信 部門長

奥田 晶彦 所長（ゲノム医学研究センター・発生・分化・再生部門） (14:10～14:25)

「不妊症改善を目指した減数分裂関連遺伝子の解析」

亀井 美登里 教授（医学部・社会医学） (14:25～14:40)

「人生100年時代のヘルスケア」

堀江 公仁子 教授（ゲノム医学研究センター・遺伝子情報制御部門） (14:40～14:50)

「疾患予防と健康増進に向けたゲノム医学研究 ～運動器・感覚器を中心に」

<ブレイク>

第2部 希少疾患克服に向けた研究

座長：堀江 公仁子 教授

三谷 幸之介 部門長（ゲノム医学研究センター・遺伝子治療部門） (15:00～15:10)

「重症複合免疫不全症(SCID)の克服に向けて：ゲノム編集を用いたアプローチ」

三村 俊英 教授（大学病院・リウマチ膠原病科） (15:10～15:25)

「膠原病と遺伝病の病態解明と克服への取り組み」

片桐 岳信 部門長（ゲノム医学研究センター・病態生理部門） (15:25～15:35)

「進行性骨化性線維異形成症(FOP)に対する革新的治療薬の創出」

第3部 難治がんの精密医療に向けた研究

座長：三谷 幸之介 部門長

黒川 理樹 部門長（ゲノム医学研究センター・遺伝子構造機能部門） (15:35～15:45)

「腫瘍増殖を制御する長鎖非コードRNAの作用機構と核酸医薬への応用」

石田 秀行 教授（総合医療センター・消化管外科・一般外科） (15:45～16:00)

「遺伝性大腸癌に対する消化器外科医の挑戦」

井上 聡 部門長（ゲノム医学研究センター・遺伝子情報制御部門） (16:00～16:10)

「患者由来がん移植モデルの樹立と難治がん分子標的探索」

<コーヒーブレイク>

特別講演 がんゲノム研究とがんゲノム医療

座長：佐伯 俊昭 包括的がんセンター長

井上 聡 部門長

油谷 浩幸 先生（東京大学先端科学技術研究センター・教授） (16:30～17:15)

「がんゲノム研究からゲノム医療へ」

中釜 斉 先生（国立がん研究センター・理事長・総長） (17:15～18:00)

「がんゲノム医療の国内実装と今後の展望」

感謝状贈呈 (18:00～18:10)

閉会の辞 松下 祥 副学長 (18:10～18:20)

<写真撮影> (18:20～18:30)